科目ナンバリング											
授業科目名 / 英訳> 情報基礎演習[薬学 Practice of Basic Info of Pharmaceutical So				ics (Faculty 担当者所属 職名・氏名				学研究科 学研究科			=
群	情報学	科目群		分野(分類)	(基礎))			使用言語 日本語		
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1 🗆 🔻	7	授業	業形態 演習(対面授業科目)			目
開講年度・ 開講期	2025・前期 曜時限			5	配当	学年	主として1	回生 対象	学生	全学向	
[授業の概要・目的]											

コンピュータを利用する上で必要となる基礎知識とマナー、そして将来の研究活動に必要な情報科 学ならびに情報処理の基礎に関する講義と演習を行う。

[到達目標]

コンピュータの基本的な使用方法を身に付け、コンピュータによる文章作成,情報検索,プログラ ミングなどのコンピュータリテラシーを身に付ける。

[授業計画と内容]

以下のような課題について、1課題あたり1~2週の授業をする予定である。

コンピュータとデジタル情報(中津)

インターネットの仕組み(中津)

電子メールシステムとマナー(中津)

コンピュータネットワークとネットワークセキュリティ(中津)

Unixの基本操作(平澤)

プログラミングの基礎(平澤)

データベースと電子図書館の利用法(平澤)

画像処理の基礎(平澤)

コンピュータを用いたプレゼンテーション(中津、平澤)

[履修要件]

薬学部1回生向けクラス指定科目です。情報処理の専門知識はとくに必要ありません。座学的な内 容は情報基礎で行います。

[成績評価の方法・観点]

基本的なコンピュータの使い方、電子メール、webブラウザの利用も含めた基本的なネットワーク 利用に関する知識、基本的なプログラミングの理解について、提出されたレポートにより評価する。

[教科書]

未定

情報基礎演習[薬学部](2)

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

日経パソコンEdu(http://pc.nikkeibp.co.jp/npc/pcedu/)の利用を予定しています。

情報基礎、もしくは情報基礎演習で、NTTコミュニケーションズのドットコムマスター(http://www.com-master.jp)という検定試験を行う予定です。

[授業外学修(予習・復習)等]

コンピュータを積極的に利用すること。

[その他(オフィスアワー等)]

座学的内容は情報基礎[薬学部]で講義をする。併せて履修することが望まれる。

本講義で予定している情報倫理の講義に関連して、下記の情報セキュリティに 関するe-learning講義 を、本講義の受講期間中に受講すること。

なお、このe-learningの受講は、本科目の成績には関係はありませんが、京都大学の全構成員に対して受講が求められているものです。

http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/ismo/e-Learning/

[主要授業科目(学部・学科名)]